

平成30年 11月20日

公益社団法人日本技術士会 近畿本部 経営工学部会 12月度部会・研修会のご案内

日本技術士会 近畿本部 経営工学部会 部会長 : 間島 勝彦
同上 担当幹事 : 田代 芳樹
同上 担当幹事 : 藤原 章治

いつも近畿本部経営工学部会活動に参加・ご協力いただき有り難うございます。平成30年12月度の部会・研修会+忘年会を下記要領にて開催致しますのでご参加下さい。

— 記 —

日時 平成30年 12月15日(土) 13:30~17:00
開催場所 日本技術士会 近畿本部 会議室 近畿富山会館ビル2階 TEL:06-6444-3722

1. 開会挨拶(13:30~13:35) 間島部会長
2. 研修会 (13:35~16:05) 司会 当番幹事

・演 題 : 「最近の物流センターの紹介」「物流省人化の具体事例 ロボットパレタイザーの紹介」
・講師紹介: 黒松 俊彦 (くろまつ としひこ) 技術士 (経営工学部門)
黒松技術士事務所 代表

・概 要 :

<現状>

- ① ネット通販の台頭でA Z社、U社等は、リードタイムの短縮を目指してセンターを構築している。
- ② 物流関連企業は、それに適した機器や情報ソフトを開発、提供している。
- ③ 書籍の物流は出版取次会社が苦境に立っている。業界特有の高返品率(40%)に一因がある。
- ④ 業界では、返品本の仕分用機器を使用している企業もある。返品本の様な物流を静脈物流ともいう。また静脈物流には廃棄物の物流がある。
- ⑤ 実店舗を持つ小売店もネット通販に売り上げを奪われている。
- ⑥ ネット通販の輸送は、宅配業者が請け負う場合が多い。運輸業者では人手不足が問題となっている。
- ⑦ U社は、2018年10月に自動倉庫を本格的に導入と報じた。ネット通販での受注から最短15分で出荷できる様になったとの事である。
- ⑧ U社は、実店舗とネット通販のハイブリッド型の業態である。

<問題点と今後>

- ・ビッグデータ、AIの進展で業種、業態による格差の広がり鮮明である。
- ・I Cタグによる商品の認識の活用。初期投資、ランニングコストかかる。
- ・生鮮食品も今後、ネット通販の取り扱いが増加する見込みである。

— 休憩(16:05~16:15) —

3. ショートレクチャー (16:15~16:30)
テーマ「スモールM&Aを考える」 戸田技術士
4. 部会活動報告及び諸連絡事項 など (16:30~17:00)
5. 閉会挨拶 当番幹事

6. 忘年会

部会・研修会終了後、忘年会を予定しておりますので、是非参加頂きますようよろしくお願い致します。
参加費 : 部会・研修会 ¥1,000円 / 忘年会 ¥4,000円 (当日に徴収させていただきます)
申込期限 : 2018/12/10 (月)までに下記連絡先までお申込み下さい。
連絡先 : 副部会長/田代までご連絡下さい。(tashiro-krk@corp.khi.co.jp)

以上